

れんけい だより

Vol. 84

国家公務員
共済組合連合会 **横須賀共済病院 広報誌**

地域医療支援病院

救命救急センター

周産期母子医療センター

臨床研修指定病院

地域がん診療連携拠点病院

がんゲノム医療連携病院

神奈川 DMAT 指定病院

神奈川県災害医療拠点病院

DPC 特定病院群

病院機能評価(3rdG:Ver.2.0)



CONTENTS

新年のごあいさつ	P 2
市民公開講座 内科医師が語る	P 4
横須賀がんフォーラム	P 5
パルスフィールド アブレーション治療	P 6
2024 年度医療連携登録医【医科】 アンケート結果	P 7
診療科部長に聞く	P 8
がん教育、がん相談支援センター	P 10
院内がん登録について	P 11



新年のごあいさつ

“さくらネット”が紡ぐ 新たなネットワーク



横須賀共済病院
病院長
長堀 薫

新年あけましておめでとうございます。連携いただく皆さまには、変わらぬご協力に深く感謝申し上げます。

さて、昨年9月にデンマークとドバイに赴いて、いま国が推し進めている医療DXを視察してまいりました。ちなみに、DXはデジタルトランスフォーメーション、デジタル技術で生活の質を変革することを指します。デンマークはデジタルランキングNo.1、1人当たりGDPは日本の2倍、労働生産性は3倍となっています。夕方のラッシュアワーはなんと4時、なので施設の見学は4時前にしてほしいと言われました。どうして、ここまで差がついてしまったのでしょうか？

デンマークでは個人に1つ付与されるIDで、公共サービスはワンストップでなんでも利用でき、交通、銀行などほとんどのサービスにアクセスできます。医療分野でもデジタル化は進んでおり、患者さんは自分の健康情報をいつでも知ることができ、全国的にどの医療機関でも情報が共有されています。救急や災害時にも安心です。

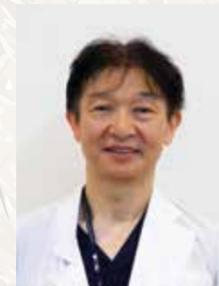
昨年、神奈川県からの強いサポートを受け、行政や3師会などご協力いただき、よこすか・みうら二次医療圏を中心に“さくらネット（医療デジタルネットワーク）”を導入しました。参加される施設では情報が共有されますので、当院に紹介された患者さんの検査や画像、治療など翌日にオフィスで知ることができます。

日本の医療の質は世界一とされます。システムもデンマークに負けず、世界一にしたいものです。県のモデルとしてのトライアル、成功できますようにぜひご協力のほどお願いいたします。



副院長
高橋 淳

新年、明けましておめでとうございます。皆様には、日頃より大変お世話になっております。本年も地域医療の発展のため、皆様との連携を深め、一層尽力してまいります。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。



診療部長
小林 一樹

新年あけましておめでとうございます。平素より当院の診療にご支援を賜り、心より御礼申し上げます。本年も患者さんに高いレベルの医療を提供し、地域の先生方に信頼される病院を目指して精進してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



事務部長
三井 英夫

新年明けましておめでとうございます。昨年4月より着任し9か月が過ぎましたが、皆様との連携の深さに驚くばかりでした。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。高齢化の進行等地域を取り巻く環境は益々厳しくなりますが、皆様とスクラムを組んで参りたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



副院長
豊田 茂雄

あけましておめでとうございます。とうとう、あの恐れていた「2025年問題」の年、昭和100年になりました。10年以上この問題に皆様と共に取り組み、お陰様で地域医療を守る事が出来たと思います。医学・医療・DXの進歩にも合わせ、更により良い地域にして参りましょう。



診療部長
田中 良英

連携施設の皆様、新年あけましておめでとうございます。我々の三浦半島地区は誇らしいことに、高い医療水準と医療連携が確立できています。医療界もコロナ禍が明けたとは言え、まだまだ不安が蔓延っておりますが、それを払拭し、皆様とさらに前進する一年になれるように努力を重ねる次第です。今年も宜しく願い申し上げます。



看護部長
鈴木 章子

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。旧年中は格別のご厚誼を賜り、誠にありがとうございました。患者中心の看護を行えるよう精一杯尽力してまいります。地域で生活しながら闘病される患者さんに、切れ目のない看護が提供できるよう地域の皆様とのつながりを大切にまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

内科医師が語る

2024年11月16日(土)

総合司会

診療部長 兼 泌尿器科部長
小林 一樹



第1部

呼吸器内科 部長
夏目 一郎

誤嚥性肺炎について



第2部

消化器内科 部長
渡辺 秀樹

肝炎ウイルスの病態



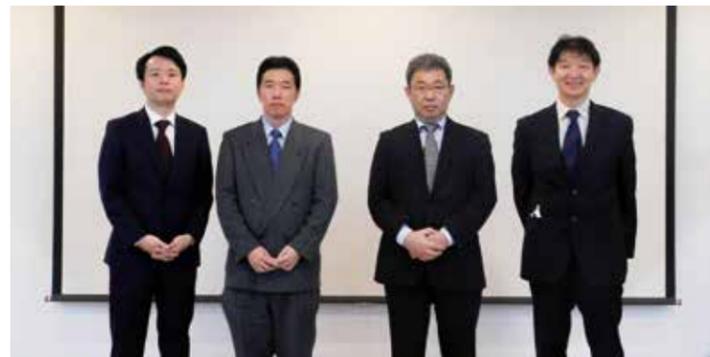
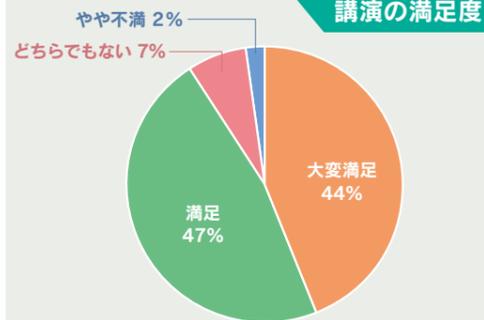
第3部

腎臓内科 副部長
安藝 昇太

腎臓のはたらき



講演の満足度



参加者アンケート

このような無料の講座を開催していただき大変有難うございます。年とともに心配事が多くなりましたので大変参考になりました。

それぞれ詳しくお話を聞かせていただき、有難うございました。専門なお話等が良かったです。注意して生活したいと思います。

3名の先生皆さま、優しい言葉で詳しくわかりやすくお話して下さりよく理解できました。「加齢」の話と予防の大切さを教わりました。

腎臓病のお話が大変わかりやすく、もう一度聞きたいと思いました。



横須賀がんフォーラム 内視鏡手術の最前線

2024年12月14日(土)

「がん」をテーマに、市民公開講座を開催し、当日は約80名の方にご来場いただきました。2人に1人は「がん」と診断を受ける現代だからこそ、参加者の方も真剣に講座を視聴されていました。今後も、横須賀共済病院は市民の方に「がん医療」を知ってもらうために貢献できればと考えています。

総合司会

副院長 兼
地域連携センター長
豊田 茂雄



1

最先端の肺がん手術
～こんな傷で出来るの?～

呼吸器外科 部長
石川 善啓



2

腎がん治療の最新技術
腎を温存する
ロボット支援手術

泌尿器科 部長
小林 一樹



3

大腸がんに対する
低侵襲手術
～腹腔鏡手術とロボット手術～

外科 医長
太田 絵美



4

婦人科がんの
ロボット支援手術

産婦人科 副部長
北川 雅一



参加者アンケート

手術の映像など、とても貴重な講座でした。「がん」についても、詳しく知るとても有意義な時間でした。

先生方の講演もわかりやすく、講演会に参加できて本当に良かったです。また「がん」になったとしても横須賀共済病院にかかれば、技術の高い治療を受けられると、改めて安心しました。

ロボット手術の映像を見ることができて、貴重な体験ができました。



パルスフィールドアブレーション治療



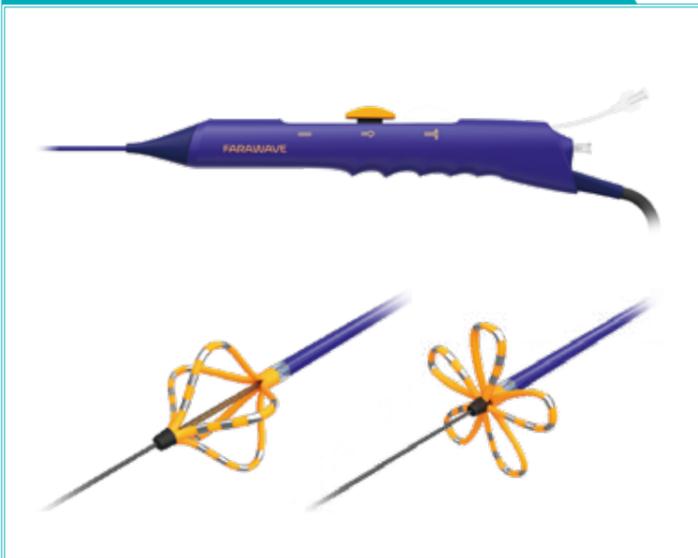
循環器病センター 内科部長
田中 泰章

経歴
 1994年 神奈川県立厚木高校卒業
 2001年 信州大学医学部卒業
 2001年～ 東京医科歯科大学内科研修
 横須賀共済病院
 横浜南共済病院
 群馬県立心臓血管センター
 東京医科歯科大学循環器内科
 2013～2014年 University of California, San Francisco (UCSF) 留学
 2015年2月～ 横須賀共済病院

パルスフィールドアブレーション治療の流れと効果

当院が導入した新しい治療法は、「パルスフィールドアブレーション」と呼ばれるもので、静脈から心房内に入れたカテーテルでターゲットの筋肉に高電圧パルスをかけます。それにより、カテーテルがあたった心臓の筋肉は壊死し、心房細動の原因となっている異常な電気信号を遮断します。私達が使用するカテーテルは、先端が5つに分かれた構造をしており、手元のハンドルを操作することで、紡錘型や花卉型に変形させることができます。この形状をうまく利用して、複雑な構造をした心臓の筋肉に短時間で確実に高電圧をかけることができます(図)。

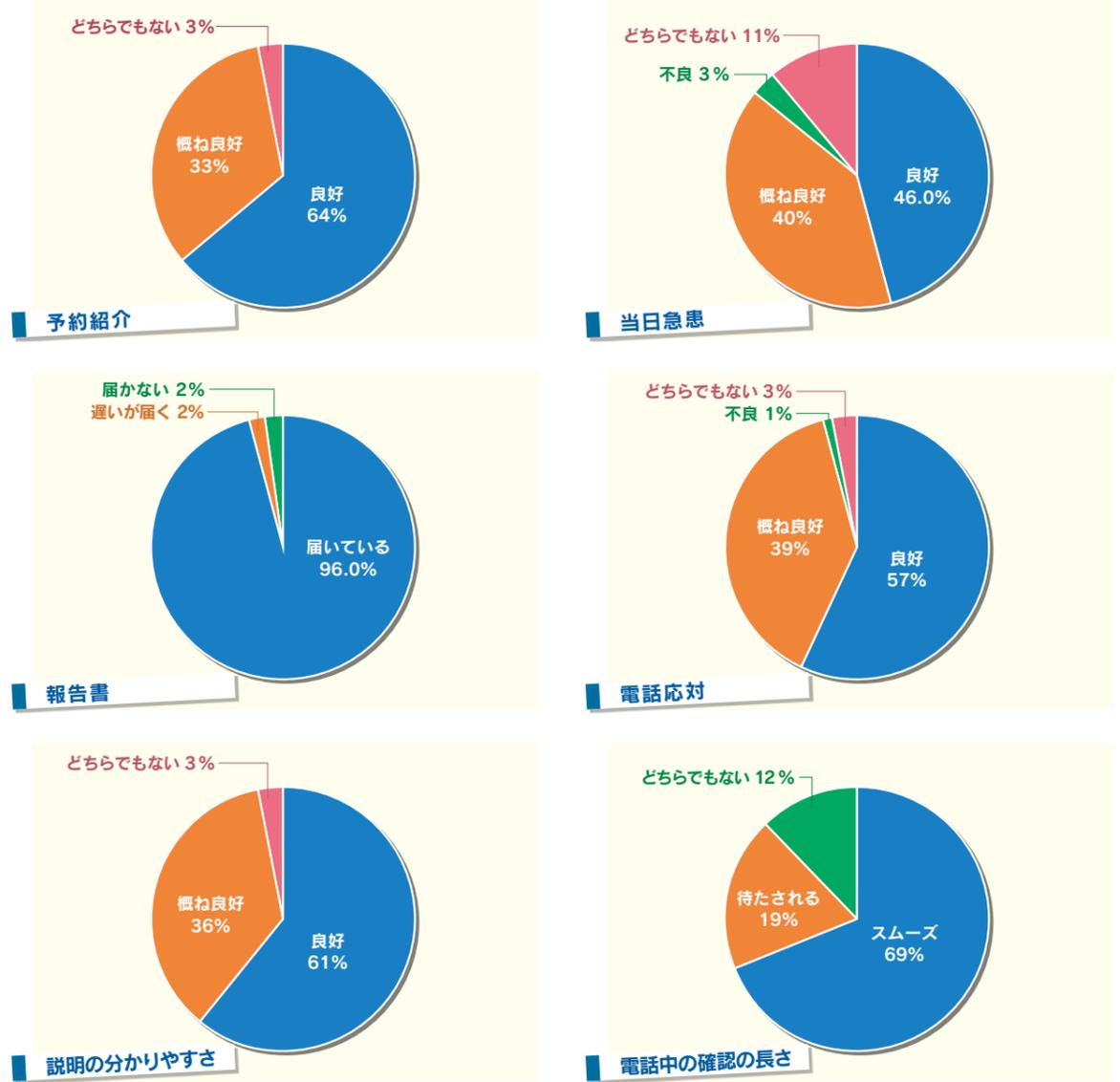
図 パルスフィールドアブレーションに使用するカテーテル



従来の治療法は、カテーテルから高周波を出して筋肉を高温で熱したり、低温ガスを充満させた風船で冷却したりしていましたが、温度の変化を用いた治療は心臓の周辺にある構造物にも悪影響を及ぼす可能性がありました。特に、心臓後面に位置する食道や、その周囲の神経に対する傷害には細心の注意が必要でした。新しい治療法では、高電圧が周辺臓器および影響が極めて少なく、術時間も大幅に短縮することができるため、患者さんの負担も少なくなると考えられます。

ヨーロッパを中心にすでに12万例以上の心房細動患者に使用された実績のあるカテーテルではありますが、日本では最先端の治療であることは事実です。当院がこれまで培ってきた技術や治療経験を活かし、細心の注意を払いながらこの治療を行って参りたいと思います。

医療連携登録医【医科】アンケート結果



その他ご意見等

- 「受診報告書」について2点お願いがあります。
 1. 文面にいつ受診したかの日付を記載してくれると有難いです。
 2. 受診から2週間以内で「受診報告書」をいただきたいです。

いつもお忙しい中ご対応頂き感謝申し上げます。
 診断治療が適格で毎度助かっております。引き続き宜しくお願い致します。

特に退院支援看護師さんに大変お世話になっております。
 情報提供～退院までとても円滑にすすめられ感謝しています。

お礼のごあいさつ

日頃より地域連携にご協力を賜りありがとうございます。
 この度は、アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。
 いただきました貴重なご意見は、地域連携室の業務改善に活用して参ります。なお、ご記入いただきましたご意見は、当院のプライバシーポリシーに従って厳重に保管するとともに、当アンケート以外の目的では使用いたしません。
 ご意見の多くが「電話が繋がらない」「電話の待ち時間(保留)が長い」とのご指摘でした。急患担当医や関係各所への確認や調整に時間を要してしまうことがありご迷惑をお掛けして申し訳ありません。今後は、短時間でスムーズなご案内、お受け入れができるよう努めて参ります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

横須賀の 産婦人科医療



産婦人科 部長
杉浦 賢

Profile

専門領域

婦人科腫瘍

認定資格

日本産科婦人科学会 専門医・指導医
日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医・指導医
日本臨床細胞学会 細胞診専門医・指導医
日本女性医学学会 女性ヘルスケア専門医
日本周産期・新生児学会 暫定指導医
母体保護法指定医

経歴

横浜市立大学 平成元年(1989年)卒

産婦人科のウリと地域の先生方へのメッセージをお願いします。

横須賀共済病院産婦人科は現在、常勤9名で診療を行っています。

当院産婦人科の「ウリ」はなんとといっても産婦人科各領域専門医の充実です。

婦人科腫瘍専門医2名、周産期専門医2名(暫定指導医含む)、腹腔鏡認定医2名、ダビンチ手術執刀資格4名、母体保護医師3名、産婦人科専門医は6名

在籍しております。加えて小児科のNICU体制も充実しており未熟児などの対応も当科と連携しております。

婦人科、産科の各領域で高度な医療の提供を実施しております。これからも横須賀三浦半島の産婦人科診療の要として全力を尽くしていきますので、よろしくお願い申し上げます。

産婦人科医師ご紹介

副部長 **北川 雅一**



専門領域
婦人科腫瘍・内視鏡手術・生殖・遺伝
学会専門医資格
日本産科婦人科学会 専門医・指導医
日本生殖医学会 生殖医療専門医
人類遺伝学会 臨床遺伝専門医
日本臨床細胞学会 細胞診専門医
日本遺伝性腫瘍学会 遺伝性腫瘍専門医
日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
日本産科婦人科内視鏡学会 腹腔鏡技術認定医
日本内視鏡外科学会 腹腔鏡技術認定医
臨床研修指導医
日本がん・生殖医療学会 認定がん・生殖医療ナビゲーター

いつも患者さんをご紹介頂きましてありがとうございます。私たちは、すべての女性の、そして母子の健康を最優先に考え、先生方と連携を深めることで安心・安全な地域医療を支えてゆけるよう最善を尽くします。これからもよろしくお願ひいたします。



医長 **峰 優子**

専門領域
内視鏡手術
学会専門医資格
日本産科婦人科学会 専門医・指導医
日本産科婦人科内視鏡学会 腹腔鏡技術認定医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
母体保護法指定医
臨床研修指導医



医長 **山本 賢史**

専門領域
周産期
学会専門医資格
日本産科婦人科学会 専門医・指導医
日本周産期・新生児学会 周産期専門医(母体・胎児)
日本産科婦人科遺伝診療学会 認定医(周産期)
臨床研修指導医
母体保護法指定医



医員 **柳 絢子**

学会専門医資格
日本産科婦人科学会 専門医
臨床研修指導医



医員 **山口 笑里**



医員 **山口 紗彩**



医員 **佐久間 千尋**



医員 **大橋 尚季**

がん教育



高校生の皆さんへ、がんに関する正しい知識と、がんそのものやがん患者さんに対する理解を深める学習を進めるため、がん教育を行いました。

生徒さんの感想

- 患者さんのみならず、家族全体を支えていくことも「がん看護」だと知りました。看護師になったときには、患者さん・家族を支えられるようになりたいです。
- がんの治療をして終わりではなく、患者さんの不安を緩和し、今まで通りの生活をおくれるようサポートすることも医療だと知りました。
- 身近な人が「がん」と診断されたら、自分の方が焦ってしまわないように、冷静にどんなことができるか考えておきたいと思いました。



副院長 兼 地域連携センター長
豊田 茂雄



がん看護専門看護師
坂本 理恵

横須賀共済病院 がん相談支援センター

がん患者・ご家族が「一人で抱え込まないでいられる場所」でありたい
かかりつけの患者さんでなくても、ご相談をお受けしています。

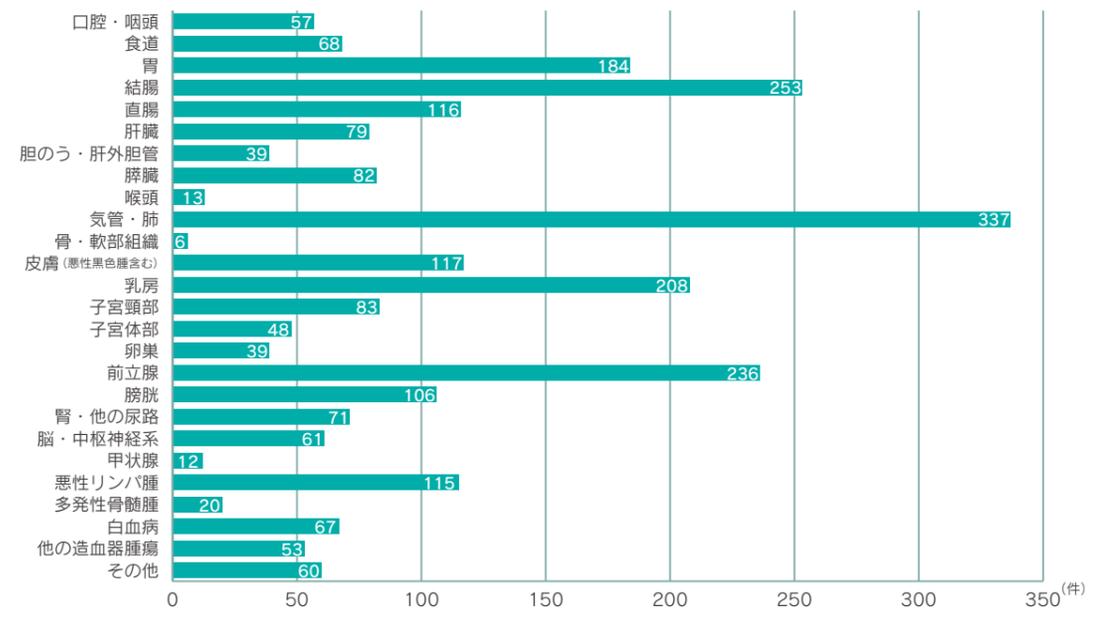
..... がん相談支援センター

046-822-2710 (代表) 内線 2576 (原則予約制)
月曜日～金曜日 9:00～16:00
(祝祭日・年末年始 12/29～1/3・創立記念日 3月第2週金曜日はお休み)

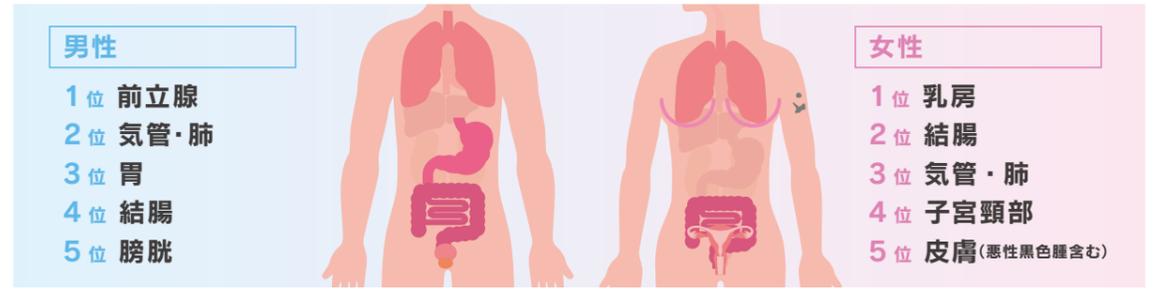
院内がん登録について(2023年)

院内がん登録 2023年 登録件数 2,530件 *男女の内訳は、男性 1,473件 女性 1,057件

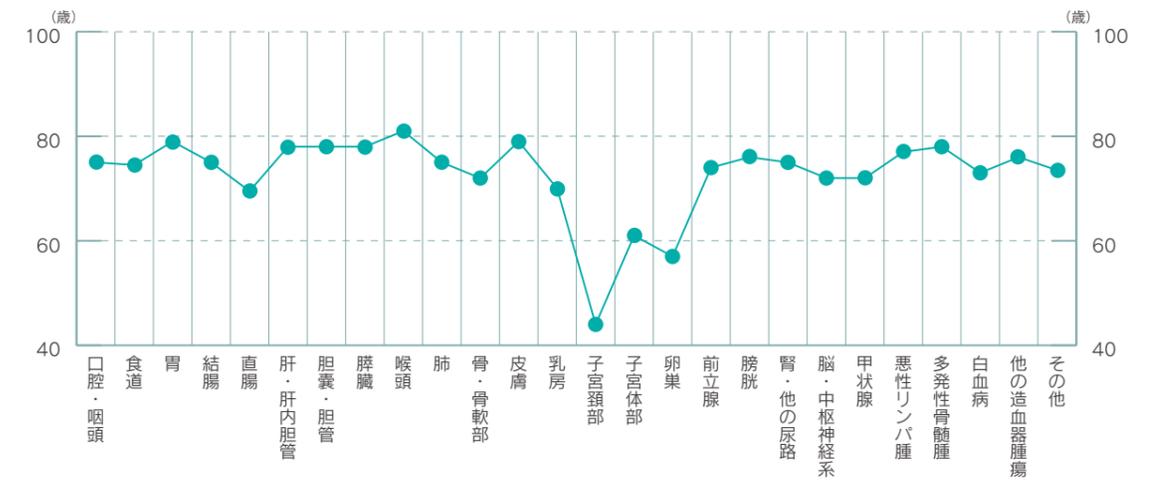
部位別 登録数(上皮内癌を含む)



部位別・性別 登録数(上皮内癌を含む)



部位別 平均年齢



地域連携センターの総合力を合わせ、
皆さまの架け橋になれるよう
努力して参ります。
本年もよろしくお願ひします。

地域連携室

PFM担当室

病床管理室

総合相談
退院支援室

CP管理室

総合相談
医療福祉室

看護相談
がん相談

退職医師 2024年12月31日付

■外科…藤原 遼

■産婦人科…川上 郁苗

理 念

よかった。
この病院で

患者さん・家族・職員
すべての人が安心できる
病院をめざします

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、皆様には多大なるご厚情を賜り心より御礼申し上げます。

さて、早いもので令和も7年目となりました。まさに「光陰矢の如し」です。

「光陰矢の如し」とは、月日が経つのは放った矢のように早いという意味です。時間の経過はとて早くて貴重なものであること、貴重な時間を大切にするようにという教訓です。

“今”を大切に“今”自分が出来ることに力を注ぎ、その積み重ねによって未来は自然と広がっていくのではないのでしょうか。

皆様にとって心豊かな一年となりますようお祈り申し上げます。

本年も横須賀共済病院と「れんけいだより」をよろしくお願ひいたします。

地域連携室 宮坂・加藤・面川

国家公務員共済組合連合会
横須賀共済病院

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16
TEL 046-822-2710 (代表) FAX 046-825-2103 (代表)

地域連携センター地域連携室

TEL 046-827-1117 (直通) FAX 046-823-5020 (直通)

YKH れんけいだより

Vol.84

発行日：2025年(令和7年)1月30日

編集：地域連携センター地域連携室